

2025 年度 ISIBM (International Summer Institute for Business Management)

1. プログラム概要と参加申込について

ISIBM は経営学部の協定校ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部(UVic)(カナダ)が主催する 3 週間のビジネス・マネジメントプログラムです。世界の学生とインターナショナルビジネス、起業、サービス管理などについて学びます。

経験豊かな教授陣による授業、企業訪問、パーティ、アクティビティが組み込まれています。

【プログラム実施期間】 2025年8月4日(月)~8月22日(金)

【参加費用】 CAD \$ 5,407.50 (CAD \$ 5,150 + 5% GST)

※明治大学のみディスカウント価格

※授業料、住居費(学生寮)、ミールカード、アクティビティ等の費用含む。

【応募要件】 経営学部生で、ヴィクトリア大学の定める英語能力要件を満たすこと。

(目安: TOEFL iBT 61 点以上、IELTS 5.0 点以上、TOEIC 600 点以上)

※過去 2 年以内に受験したスコアを提出できること。出発までにより高いスコアを目指すこと。

※TOEFL iBT Special Home Edition のスコアは利用可

※TOEFL iBT Complete Practice Test(オンライン模試)のスコアは利用不可

※TOEIC IP テスト(オンライン)のスコアは利用不可

【申込期限】 2025 年 4 月 17 日(木)12:00

※ すでに申込期間は開始しています。本プログラムはヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部が世界の学生を対象に、**先着順**にて申込みを受け付けているプログラムです。**席確保のため、参加を決めた者は、至急申込を完了してください。**

申込み人数が定員に達した場合、上記期限を待たずに申込受付が締め切られます。

※ ヴィクトリア大学の HP 上での登録期限は 7 月中旬に設定されていますが、上記期限までに下記の申込方法を完了していない場合、経営学部助成金支給や単位認定の対象となりませんので、十分ご注意ください。

【申込方法】

(1) ヴィクトリア大学 HP よりオンライン登録・デポジットの支払

詳細は HP 参照のこと

(<https://execprograms.uvic.ca/short-term-business-programs/isibm/>)

※ ディスカウント価格とするため、ヴィクトリア大学 HP からのプログラム申込時に所属大学名に「Meiji University」と忘れずに入力してください。

(2) 経営学部事務室へ下記の書類を提出

※ヴィクトリア大学と申込状況を共有するため、(1)完了後 2 週間以内に(2)を完了してください。

2 週間を過ぎる場合には、経営学部事務室まで事前にご相談ください。

① ISIBM エントリーシート(所定様式・PC 入力)

※文字数・単語数に指定がある設問は(エントリーシート 2 ページ目)、字数が守られていないと問いかけに対して適切に回答しないと判断されることがあります。



② 英文エッセイ(PC入力)

・次のテーマを読み、考えを英文エッセイとしてまとめて下さい。

Theme: What is your idea of global human resource?

It is often said that Japan needs global human resources for further economic growth. In this context, discuss the qualifications which you think necessary for such people.

- ・A4 用紙使用
- ・600～700 単語程度
- ・ダブルスペース、12 ポイント、Times New Roman 使用

【注意事項】

・ChatGPT など生成系 AI の使用については、大学方針「ChatGPT をはじめとする生成系AIの利用について」(https://www.meiji.ac.jp/gakucho/message/20230517_generative-ai.html)に従うこと。なお、生成系AIのみを用いて応募書類を作成することは認められません。また、一部の利用であっても、剽窃(盗用)とみなされる場合があります。

- ③ ISIBM 参加申込誓約書(所定様式)
- ④ 英語能力証明書コピー(学内受験の場合は不要)
- ⑤ パスポートコピー

※パスポートを所有していない、又は更新手続きが必要な場合は、7 月中旬までに、追加で提出をしてください。

<提出方法>

以下 A・B 両方の提出方法を完了してください。

- ・データで提出:①・②を Word 形式にてメール添付で経営学部事務室(sba@meiji.ac.jp)へ提出
- ・印刷して提出:③・④・⑤を経営学部事務室窓口(駿河台/和泉)または郵送にて提出

《郵送先》

〒101-8301

東京都千代田区神田駿河台1-1

明治大学経営学部事務室 国際派遣担当 宛

※「2025 年度 ISIBM 申請書類 在中」と封筒に記入してください。

※入構制限期間中は、窓口での受付は行ないません。

2. 経営学部からの助成金について(定員 12 名×11万円<予定>)

2025 年 4 月 17 日(木)12:00 までに申込方法(1)・(2)両方を完了した方を対象とします。

定員を超えた場合は、書類選考を行います。助成額・対象者数は変動する場合があります。

結果発表は 5 月中旬頃の予定です。

定員を超えた場合、以下の英語能力要件を満たす学生を優先して選考します。

申込み時に以下の要件を満たしていない場合、2025 年 4 月 17 日(木)12:00 まで、経営学部事務室へ追加での英語能力証明書コピー(要件を満たしたものの)の提出を受け付けます。



【英語能力要件】TOEFL iBT 61 点以上、IELTS 5.5 点以上、TOEIC 680 点以上

なお、助成金定員枠内であっても、書類審査の結果、助成金対象者とならない場合があります。

3. 単位認定について

本プログラム修了後、下記に指定された方法で最大 6 単位分の認定が可能です。例えば、ヴィクトリア大学において 2 科目中 1 科目の単位修得ができなかった場合、明治大学での単位認定は 3 単位となります。

なお、成績評価は「N」とし、GPA に算入されません。帰国後に提出していただく「単位認定願」に基づき、認定を行います。

【1・2 年生】

以下の基礎専門科目から、6 単位付与。

◎基礎専門科目

「海外経営事情 A or B or C or D」(各 2 単位)

「海外留学認定科目(学科基礎専門科目)／Overseas Exchange Subjects(Core Subjects)」(1 単位～)

【3・4 年生(2020 年度以前入学者)】

(1)以下の外国語専門科目から、2～4 単位付与。

◎外国語専門科目

「ビジネス英語 A or B」(各 2 単位)

「ビジネス・プレゼンテーション A or B」(各 2 単位)

「海外留学認定科目(外国語専門科目)」(1 単位～)

(2)以下の基礎専門科目・経営学科専門科目から、2～4 単位付与。

◎基礎専門科目

「海外経営事情 A or B or C or D」(各 2 単位)

「海外留学認定科目(学科基礎専門科目)」(1 単位～)

◎経営学科専門科目

「Comparative Business Management A or B」(各 2 単位)

「Transcultural Management A or B」(各 2 単位)

「海外留学認定科目(経営学科専門科目)」(1 単位～)

【3・4 年生(2021 年度以降入学者)】

以下の基礎専門科目・経営学科専門科目から、6 単位付与。

◎基礎専門科目

「Business English A or B」(各 2 単位)

「Business Presentation A or B」(各 2 単位)

「海外経営事情 A or B or C or D」(各 2 単位)

「Overseas Exchange Subjects(Core Subjects)」(1 単位～)



◎経営学科専門科目

「Comparative Business Management A or B」(各 2 単位)

「Transcultural Management A or B」(各 2 単位)

「Overseas Exchange Subjects(Business Administration Specialized Subjects)」(1 単位～)

4. その他

- ・参加を希望する学生は、本プログラムについて自ら調べ、行動を起こすことを念頭に申込みを行ってください。
<https://execprograms.uvic.ca/short-term-business-programs/isibm/>
- ・本プログラム参加にかかわる費用はすべて自己負担です。日本⇄現地(ビクトリア国際空港(YYJ))の航空券は各自で手配してください。
- ・大学指定の海外旅行保険(東京海上日動)への加入が必須となります。(出国日から帰国日まで加入)
- ・外国籍の学生のうち、カナダへの入国にビザが必要な学生は、別途ビザ取得手続きが必要となります。ビザが取得できない場合、本プログラムへの参加ができませんので、ご注意ください。
- ・プログラム終了後は、個人の都合で滞在を延長せず速やかに帰国してください。